

アフリカの発展を目指して ～ J I C A 研修生が三河港の日本一を視察～

1. 概要

中部地方整備局は、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施している、平成28年度「港湾物流効率化」研修の一環で来日しているアフリカ地域の方々を迎え、完成自動車の輸入台数・輸入額日本一の三河港における物流の視察として、三河港神野埠頭及びボルボ・カー・ジャパン(株)の豊橋VDC（※）の視察を行います。

※VDC（Vehicle Distribution Center）：新車整備センター、日本に到着した車を整備し、顧客の納車日に合わせて全国の正規ディーラーに出荷します。

2. 実施内容等

実施日時：平成28年11月16日（水）13:30～16:00

場 所：豊橋市内（三河港神野ふ頭、ボルボ・カー・ジャパン（株））

行 程：13:30～14:20 三河港の概要説明《取材可能》

※取材場所は問合せ先の通り

14:20～15:00 神野埠頭見学

15:00～16:00 ボルボ・カー・ジャパン（株） 豊橋VDC視察

受講者：14名（以下のアフリカ地域の国より来日）

ベナン共和国、ブルンジ共和国、コートジボワール共和国、コンゴ民主共和国、
ガーナ共和国、マダガスカル共和国、ナミビア共和国、セネガル共和国、
南アフリカ共和国、タンザニア連合共和国

目 的：港湾における物流効率化の推進のための方策などを講義や視察を通じて把握することを目的の一つとし、本視察は三河港を事例として、我が国の輸入完成自動車の効率的な輸送・管理（三河港）を視察します。

そ の 他：全体行程（予定）-参考-

※「港湾物流効率化」研修は愛知県内で2日間、下記の行程を予定しています。

平成28年11月16日（水） 上記2.内容のとおり

平成28年11月17日（木） 11:00～12:00 中部国際空港(株)見学

13:00～14:00 衣浦臨海鉄道(株)見学

3. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、豊橋市政記者会、港湾新聞
港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

4. 問合せ先

中部地方整備局 三河港湾事務所（住所：愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1）

◎企画調整課長 山口（やまぐち） 沿岸防災対策官 服部（はっとり）

Tel 0532-32-3251 Fax 0532-32-5049